

「(仮称)学校統合に伴う通学等に関する基本方針」の検討状況について

「町田市新たな学校づくり推進計画」に基づく学校統合に伴い、児童・生徒の通学等の負担軽減を図るため、「(仮称)学校統合に伴う通学等に関する基本方針」(以下、「本方針」という。)の策定を進めており、現在の検討状況について報告します。

1 本方針の目的

本方針では、学校統合に伴い通学距離・時間が延びる児童・生徒の通学等の負担軽減を図るため、2032年度までに基本計画の検討着手を予定している第2期11地区について、通学等負担軽減策の検討に関する基本的な考え方および各地区の通学等負担軽減策を示します。

なお、既に基本計画を策定している第1期5地区においても、本方針で整理した基本的な考え方に基づき、通学等負担軽減策の再検証を行います。

2 本方針での検討項目

本方針では、以下の項目について検討を進めています。

- (1) 通学等負担軽減策の検討に関する基本的な考え方
- (2) 各地区における通学等負担軽減策の対象地域
- (3) 基本的な考え方に基づく、各地区の通学等負担軽減策の検討

3 本方針の検討状況

(1) 通学等負担軽減策の検討に関する基本的な考え方

本方針では、以下のとおり負担軽減に関する考え方を整理しています。

	確認項目	基本的な考え方
①	対象となる児童・生徒	・学校統合によって徒歩での通学距離が2kmを超える児童・生徒
②	公共交通機関(路線バス)の利用可否の判定	・路線バスが利用できる場合は、路線バスを最大限活用 ・路線バスの状況調査(通学時間、運行量、混雑状況、学校近くのバス待ち環境、対象通学者数)を行い、利用可否を判定
③	特認地区制度等の活用	・通学手段のみの検討でなく、近隣校への通学を可能とする制度の導入等、柔軟な学校選択ができる環境の整備
④	公共交通機関(路線バス)が利用できない場合の交通手段	・路線バスが利用できない地区について、対象人数に応じた路線バス以外の交通手段(スクールタクシー、スクールバス)を検討

	確認項目	基本的な考え方
⑤	学童保育クラブに通う児童の送迎	・土曜日や長期休業日の登降所、開所時間(最大19時)を考慮 ・自家用車による保護者の送迎のために、学校内に駐車スペースを確保 ・小学校と同様に、路線バスが利用できない地区について、対象人数に応じた路線バス以外の交通手段(スクールタクシー、スクールバス)を検討
⑥	自転車通学の取扱い	・中学生の通学負担軽減策の選択肢の一つとして位置づけ ※自転車通学に関する統一的な基準を策定するため、中学校、保護者、市民の代表等で構成する「町田市立中学校自転車通学協議会」を設置し、2025年7月から検討を開始
⑦	受益者負担の考え方	・保護者の費用負担については、現行の事例を踏まえ通学費補助金の自己負担額と同程度の負担を想定

(2) 各地区における通学等負担軽減策の対象地域

第2期11地区の通学距離が2kmを超える地域の有無は、**別紙1**のとおりです。

(3) 基本的な考え方に基づく、各地区の通学等負担軽減策の検討

(2)で示した対象地域については、2024年10月時点の児童・生徒分布、路線バスの運行状況等を踏まえ、通学等負担軽減策のシミュレーションを行います。

各地区での実施に向けた判断は、2026年4月以降の各地区の基本計画検討会または推進協議会において行います。

(4) 第1期5地区における通学等負担軽減策の再検証

既に基本計画を策定している第1期5地区についても、策定時と状況が変化している可能性があることから、本方針に基づき通学等負担軽減策のシミュレーションを実施し、改めて検証を行います。

4 今後のスケジュール

2025年9月～2026年1月	各地区の通学等負担軽減策の検討
2026年2月	教育委員会報告
3月	基本方針策定・公表、行政報告

通学等の距離が2kmを超える地域の検証結果

【第2期11地区】

	地 区	統合年度	仮校舎 使用開始年度	新校舎 供用開始年度	学校位置 (新:新校舎、仮:仮校舎)	仮校舎	新校舎
1	南第三小学校と南第四小学校の統合	2034	2030	2034	仮:南中学校 新:南第四小学校	通学距離が2kmを超える地域なし	通学距離が2kmを超える地域なし
2	小山田小学校と小山田南小学校の統合	2035	2030※1	2035	仮:小山田南小学校 新:小山田南小学校	通学距離が2kmを超える地域なし	通学距離が2kmを超える地域あり
3	町田第六小学校と高ヶ坂小学校の統合	2031	2031	2035	仮:高ヶ坂小学校 新:町田第六小学校	通学距離が2kmを超える地域あり	通学距離が2kmを超える地域なし
4	町田第四小学校の建替え	—	—	2036	新:町田第四小学校	—	—
5	山崎小学校と七国山小学校の統合	2035	—	2035	新:山崎中学校	—	通学距離が2kmを超える地域なし
6	成瀬台小学校と成瀬中央小学校の統合 成瀬台中学校の建替え※2	2035	2035	2039	仮:成瀬中央小学校 新:成瀬台小学校・中学校	通学距離が2kmを超える地域なし	通学距離が2kmを超える地域なし
7	相原小学校と大戸小学校の統合	2037	2037	2041	仮・新:相原小学校	通学距離が2kmを超える地域あり	通学距離が2kmを超える地域あり
8	薬師中学校と金井中学校の統合	2028	2028	2031	仮:薬師中学校 新:金井中学校	通学距離が2kmを超える地域あり	通学距離が2kmを超える地域あり
9	町田第三中学校と山崎中学校の統合	2033	—	2033	新:(旧)本町田小学校	—	通学距離が2kmを超える地域あり
10	鶴川第二中学校と真光寺中学校の統合	2034	2034	2038	仮・新:鶴川第二中学校	通学距離が2kmを超える地域あり	通学距離が2kmを超える地域あり
11	堺中学校と武蔵岡中学校の統合	2037	2037	2040	仮・新:堺中学校	通学距離が2kmを超える地域あり	通学距離が2kmを超える地域あり

※1 新校舎建設期間中、小山田南小学校の児童は、小山田南小学校の校地に建設する仮校舎を使用。

※2 新校舎建設期間中、成瀬台中学校の生徒は、成瀬台中学校を使用し、2039年度に小中一体型校舎として整備される新校舎へ移転。